「ヒト部門」総合評価報告書

製造業

評価結果

戦略項目	平均値	レベル	コメント
経営者	4.0	Ⅳ	良好な水準です
企業経営	3.6	Ⅳ	良好な水準です
管理体制	3.3	Ⅲ	標準的な水準です
人材雇用管理	3.0	Ⅲ	標準的な水準です
人材育成活用	2.4	Ⅱ	やや低い水準です

※平均値、レベル、コメントは自動的に表示されます

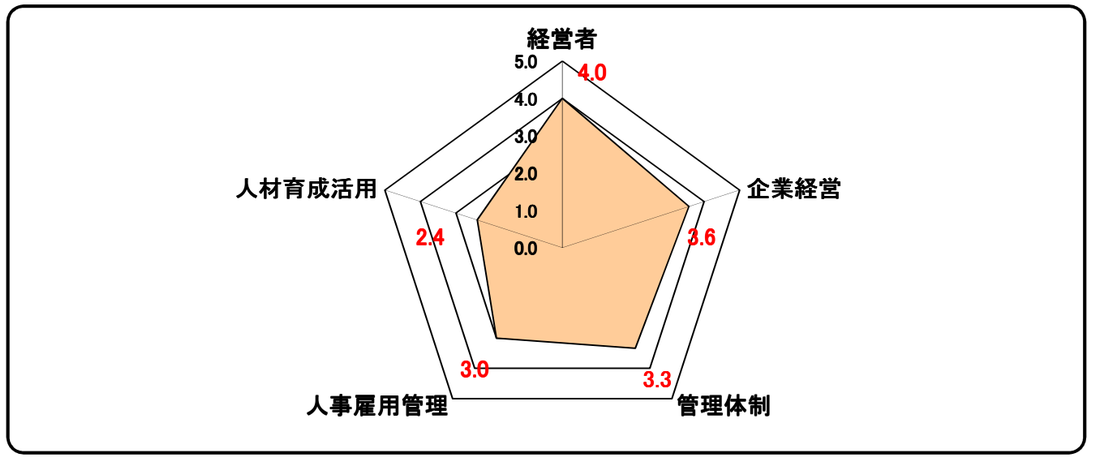
総合評価	Ⅲ	標準的な水準です

バランス配分によるコメント
経営者、企業経営については、良好な水準ですが、人材育成活用をはじめ人材に関する項目が低い水準となっています。
また、経営者に関する戦略項目では、リーダシップ、人脈ネットワークに関する項目が高く、人材に関する戦略項目では、
労働時間・休憩等、労働環境、従業員教育、人材活用、従業員の動機づけにおいて低い水準となっています。

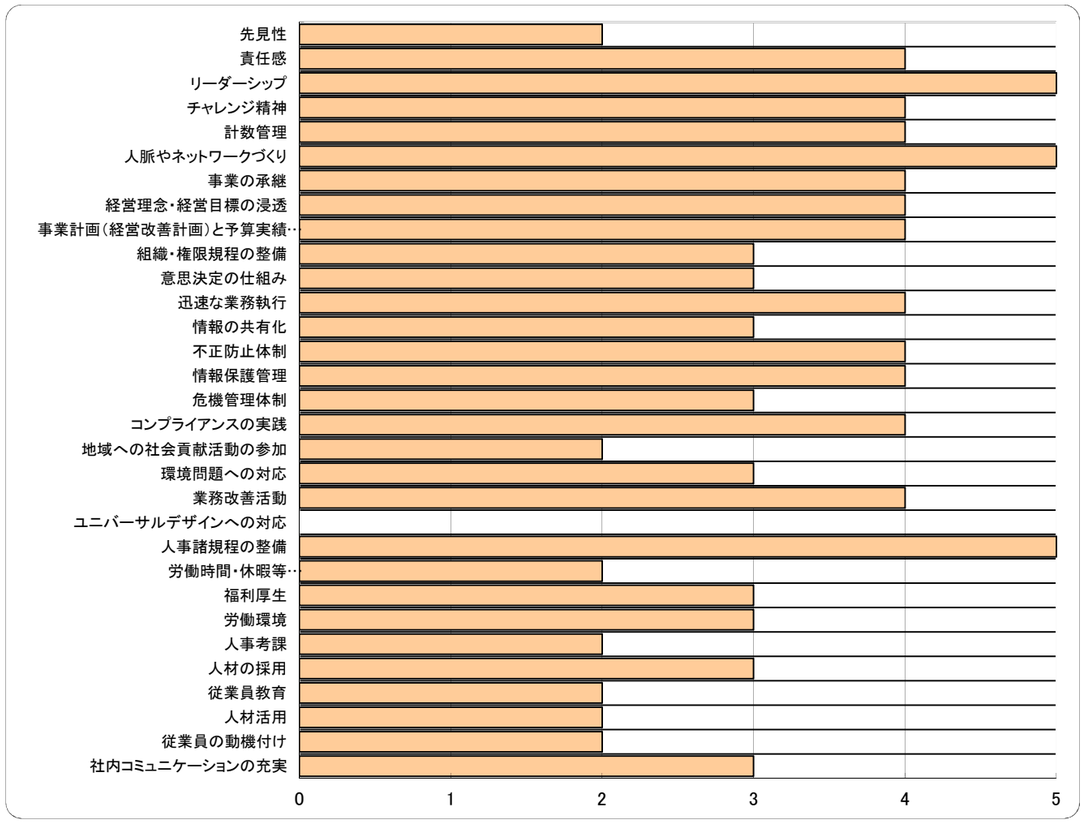
ヒト部門総合評価
「ヒト部門」においては、「標準的な水準」です。
当社は、社長（経営者）の強いリーダーシップと人脈、ネットワークづくりによる営業活動を主体に業績を伸ばしてきたと思われますが、
社内の人材管理を含めた組織運営においては、まだ未整備な点もみられます。
経営者がリーダーシップを発揮しながら業容を拡大していく必要もあると思われますが、会社の成長過程においては、従業員への権限
委譲をはじめ、人材の育成管理、従業員の動機づけなど、社内の組織体制の整備が求められます。

備考：色付き部分（総合評価、バランスによる評価、ヒト部門総合評価を必要に応じて入力してください。
点数とレベルの閾値は、次のとおりです。
Ⅰ：1.0～1.9、Ⅱ：2.0～2.7、Ⅲ：2.8～3.3、Ⅳ：3.4～4.0、Ⅴ：4.1～5.0

戦略項目のバランス



評価指標の比較



「ヒト部門」総合評価報告書

戦略項目	評価指標		点数	コメント	平均値
経営者	1	先見性	2	社長の趣味の世界から脱却を図り、自社技術力をベースに関連分野の新たな事業を構築する必要あり	4.0
	2	責任感	4	社長が中心となり、海外展開を図るなど、責任ある意思決定ができている	
	3	リーダーシップ	5	社長のリーダーシップが十分発揮されている	
	4	チャレンジ精神	4	工場の取得（自社工場の設置）、海外展開、技術開発などチャレンジ精神が旺盛である	
	5	計数管理	4	自己資本比率の維持、現預金から有形固定資産（不動産等）へのシフトを実施している	
	6	人脈やネットワークづくり	5	会社役員の人脈によるネットワーク作りが積極的に行われている	
	7	事業の承継	4	オーナー経営であるものの、今年度、資産会社会社を設立するなど対応中である	
企業経営	8	経営理念・経営目標の浸透	4	専業メーカーとして、ニッチな分野を目指すなど一丸となった目標が浸透している	3.6
	9	事業計画（経営改善計画）と予算実績管理	4	外部環境を見据えた計画の見直しが適宜行われている	
	10	組織・権限規定の整備	3	社長の権限が大きいものの、権限規定、ガバナンス等の規定は整備されている	
	11	意思決定の仕組み	3	経営企画会議を中心に各部門とのコミュニケーションが図られている	
	12	迅速な業務執行	4	適切に実践されている	
	13	情報の共有化	3	情報の共有化（組織的）はできていると思われる	
	14	不正防止体制	4	外部監査役の選任によるガバナンスがある	

注：(OP)は、オプション項目です。また、平均値は自動計算されます。

戦略項目	評価指標		点数	コメント	平均値
管理体制	15	情報保護管理	4	個人情報管理規定及び情報セキュリティに係る規則があり、チェック体制もできている	3.3
	16	危機管理体制	3	BCPにかかる規則を制定しているが、従業員への周知徹底は不明	
	17	コンプライアンスの実践	4	企業倫理基準の徹底と内部通報体制が整備されている	
	18	地域への社会貢献活動の参加	2	ビジネスを中心としたもので、地域への社会貢献は確認できず	
	19	環境問題への対応	3	粉体塗装面でのリサイクル対応を実施、環境問題を意識した経営を実施している	
	20	業務改善活動	4	ISO9001を取得、改善に取り組んでいる	
	21	*ユニバーサルデザインへの対応（OP）*			
人事雇用管理	22	人事諸規程の整備	5	人事関係に関する規則等は整備されており、定期的に改定されている	3.0
	23	労働時間・休暇等（ワークライフ・バランスの構築）	2	時間外管理があいまいになっている、状況により月間90時間の超過勤務もみられる	
	24	福利厚生	3	法令等で定められた規則はあるが、独自に実施されているかは不明	
	25	労働環境	3	法令等で定められた規則はあるが、問題点の改善等については不明	
	26	人事考課	2	人事考課規定はあると思われるが、公平な評価が行われているは不明	
人材育成活用	27	人材の採用	3	開発、営業の人材は質・量ともに一定水準は確保している	2.4
	28	従業員教育	2	OJT中心で、計画性はない	
	29	人材活用	2	適正な人材活用が行われているは不明、場当たり的な対応が多くみられる	
	30	従業員の動機付け	2	多業務を経験できる体制になっているが、動機付けには至っておらず	
	31	社内コミュニケーションの充実	3	フラットな組織を目指しているが、社内の風通しは今一歩	